

日本分類学会第 35 回大会プログラム

2017 年 3 月 6 日(月)・7 日(火)@法政大学新一口坂校舎(東京・市ヶ谷)

3 月 6 日(月)

<データ分析セミナー>

10:30～12:00 :データ分析セミナー(第 1 部)

セグメンテーションとターゲティングのための分類手法～Rによるクラスタリングの活用～

講師:土田 尚弘(株式会社日本リサーチセンター)

13:00～14:30 :データ分析セミナー(第 2 部)

少数事例の分析のための QCA(質的比較分析)～RによるQCA分析の入門～

講師:豊田裕貴(法政大学)

<研究大会>

14:45～16:15 :大会: テーマセッション「ビジネスへのデータ分析の活用」

- 溝口憲司(法政大学経営大学院)
コンビニエンスストアにおける課題解決型店舗分類
- 三戸千穂(東京ガス株式会社)、稲垣勝之(東京ガス株式会社)、谷沢仁美(東京ガス株式会社)、豊田裕貴(法政大学)
地域の統計データを利用した生活者意識の予測
- 松本健太郎(株式会社ロックオン/マーケティングメトリックス研究所)
逐次確率比検定を用いてマーケティングの意思決定を支援する

<特別講演>

16:25～17:00 :IFCS-2017 特別講演「ビジネスにおけるデータ分析と分類手法」

- 今泉忠(多摩大学・日本分類学会会長)

<懇親会>

17:30-19:30 懇親会(法政大学ポアソナードタワー25 階スタッフラウンジ)

3月7日(火)

<研究大会>

09:30-11:00 :大会:一般セッション 第1セッション

- 船山貴光(東海大学大学院)、山本義郎(東海大学)、内田理(東海大学)
熊本地震後の Tweet データからの有益な情報の抽出と分類
- 山田実俊(東海大学大学院)、山本義郎(東海大学)
アソシエーションルール分析と可視化のための数量化手法の比較
- 久保田貴文(多摩大学)
放射線関連 Tweet データを用いたデータ分析と分類

12:30 - 14:00 :大会:一般セッション 第2セッション

- 今田一希(東海大学大学院)、山本義郎(東海大学)
NPB における打球角度による打者の分類
- 土田潤(同志社大学大学院)、宿久洋(同志社大学)
多次元多値項目反応理論を用いた統計検定の問題の評価について
- 豊田裕貴(法政大学)
QCA を活用した顧客セグメンテーション

14:10-16:10 :大会 一般セッション 第3セッション

- 山岸勇輝(同志社大学)、谷岡健資(和歌山県立医科大学)、宿久洋(同志社大学)
非計量データに対する制約付き主成分分析法について
- 角田弘子(日本ウェルネススポーツ大学)、吉野諒三(統計数理研究所)
国際比較調査における回答傾向の比較分析
- 宮本定明(筑波大学)、阿部亮介(筑波大学)
Ward 法に関する2つの方法論的考察
- 岡太 彬訓(立教大学)、横山暁(帝京大学)
支持政党の変化と競合関係 III -非階層非対称クラスター分析-

発表終了後、総会が開催されます。